



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日赤茨城

2021. 夏号

事業
報告

茨城県支部

Red Cross Ibaraki



大子町立^{より}依上小学校 青少年赤十字メンバー

コロナ禍においても青少年赤十字メンバーや赤十字奉仕団員は、清掃活動やマスク作りなど、地域のニーズに応えた活動を自主的に行っています。

日本赤十字社が多くの方々の理解と信頼を得ているのは、日頃から地域に根付いた赤十字活動を展開しているボランティアの皆様方のおかげによるものです。

茨城県支部では、これからも皆様方とともに「ひとを救う」活動を続けてまいります。



地域の清掃活動

県内の赤十字活動をSNSで発信中!

発行元

日本赤十字社 茨城県支部
〒310-0914 茨城県水戸市小吹町 2551
TEL.029-241-4516 FAX.029-241-4714



≡≡≡ コロナ禍の今できること、これからの挑戦 ≡≡≡

教育現場における青少年赤十字活動

主要行事の多くが中止となるなか、青少年赤十字は、「今できること」を意識した活動を展開しました。

茨城県支部では、日本赤十字社制作の感染予防教材を基に小冊子やポスターを作成し、県内全ての小・中・高等学校に配布して感染症による差別や偏見の予防啓発に努めました。また、高校生を対象に青少年赤十字について学ぶオンラインセミナーを開催し、延べ258人の生徒が参加しました。

そのほか、各青少年赤十字加盟校では、募金活動や医療従事者への感謝のメッセージを作成するなど様々な活動に取り組みました。

令和3年度は、青少年赤十字に新規加盟する学校や活動に取り組む学校への助成金制度を新たに設け、加盟促進及び活動の更なる充実と活性化を図ります。



日赤作成教材を使った授業
(坂東市立猿島中学校)



青少年赤十字登録式
(日立市立日高小学校)

コロナ禍でも「ひとを救う」ための知識と技術を普及

「ひとを救う」ための知識と技術を学ぶ救急法等の赤十字講習は、県民からのニーズも高く、重要な事業です。

茨城県支部では、受講者の安全を最優先し、赤十字講習の開催を一部見送ったものの、感染対策*を考慮した内容で再開し、皆様からのニーズに対応しました。

令和3年度は、気軽でかつ安心安全に在宅で受講可能なオンライン講習を更に拡充し、赤十字講習をより身近に感じられるよう普及に努めます。

※心肺蘇生法の実技では、訓練用人形の共有を避け、各自で持参したペットボトルを使用します。



オンライン講習



ペットボトルを用いた心肺蘇生法の講習

心肺蘇生法の動画は
コチラ

令和2年度 講習実績

回数	104回
受講者数	2,740人



救護活動における感染症防止対策を強化

日本赤十字社の救護活動においても、新型コロナウイルス感染症への対応が求められます。

茨城県支部では、医療チーム(常備救護班)の訓練として、令和2年7月豪雨で救護活動にあたった熊本県支部協力のもと、コロナ禍での実践事例を学ぶオンライン研修を実施しました。また、支部職員を対象とした支部災害対策本部運営訓練では、感染防護具の着脱訓練を行いました。

令和3年度は、新型コロナウイルス等の感染対策を含めた救護訓練を実施するほか、救護所や救急車両での感染防止用資機材を整備いたします。



感染防護具の着脱訓練

皆様のご支援が活動の財源です

近年の自然災害は、多様化・甚大化の傾向にあり、避難所生活の長期化も予想されます。被災された方々の健康を守るため、皆様から寄せられる活動資金を財源に、例えば、次のような救援物資を整備できます。

5,000円のご寄付で **4人分の緊急セット**

避難所生活時に必要となる日用品(緊急セット)や毛布などをお届けし、被災された方の健康と安心を守ります。



緊急セット

- ご協力方法**
- お振込: 本紙に付属した払込取扱票(ゆうちょ銀行)をご利用ください。
 - クレジットカード: ホームページからお手続きください。
 - 遺贈(遺言や相続財産による寄付): 資料を送付のうえ、詳細をご説明します。

この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。ご賛同いただきましたら、ご支援いただけると幸いです。

99 東京		払込取扱票									
口座記号番号		金額									
00100-07898720		千 百 十 万 千 百 十 円									
加入者名 日本赤十字社茨城県支部		料金		備考		免					
おところ ※		◎お礼状と領収書が不要な場合は <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 □不要 ◎このチラシをどこで手にしましたか <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。 <input type="checkbox"/> 市報・町内会の回覧 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 赤十字講習 <input type="checkbox"/> 当支部からの郵送 (救急法・水上安全法・幼児安全法・健康生活支援講習) <input type="checkbox"/> その他() R3日赤茨城(夏号)									
ご依頼人・通信欄											
おなまえ ※											
お電話番号											
地区分区扱い会員		日附印									

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第53203号)
これより下部には何も記入しないでください。

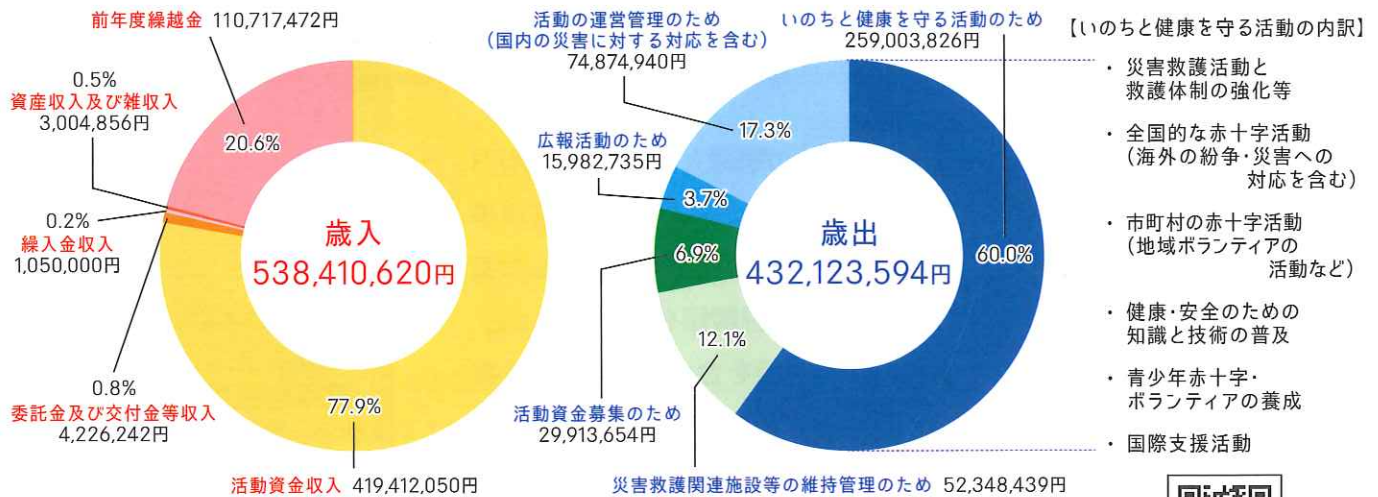
振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00100-0789872									
加入者名	日本赤十字社茨城県支部									
金額	千 百 十 万 千 百 十 円									
おなまえ	ご依頼人									
ご依頼人	様									
料金	日附印									
備考	免									

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

令和2年度 茨城県支部 収支決算報告



活動資金の使いみちを動画で紹介! ▲

翌年度繰越額 106,287,026円

※水戸・古河赤十字病院、茨城県赤十字血液センター、日本赤十字社茨城県支部乳児院については、施設ごとの特別会計のため、上記収支決算報告には含まれておりません。

令和3年度 第131回 評議員会をオンラインで開催

6月21日、茨城県支部において、寺門一義支部長出席のもと、評議員会を初めてオンラインにて開催しました。

会議では、各施設における令和2年度の事業報告及び収支決算報告について審議し、全議案とも原案どおり承認されました。



資金の有効活用のため、この受領証をもって日本赤十字社の受領証にかえさせていただきます。
なお、本受領証は、免税証として利用いただけます。

払込みいただいた金額は個人については、所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく寄付金に該当し、法人については、法人税法第37条第4項に基づく寄付金に該当します。

〒310-0914 日本赤十字社
茨城県支部 組織振興課
電話 029-241-4516

〈ご注意〉
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ATMではご利用いただけません。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・この用紙による、払込料金は無料となります。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

この場所には、何も記載しないでください。

町内会・自治会を通したご協力のほか、ご都合にあった方法で受付けております。
この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。